



二十歳 おめでとう！

1月8日、はたち二十歳を祝う「芦屋町二十歳のつどい」が町民会館で行われました。今年度祝福されたのは、平成14年4月2日から15年4月1日までに生まれた皆さんで、町内外から109人が出席しました。

式典で波多野町長は、「新型コロナウイルス感染症による大きな変化の波を経験してきた私たちは、今、新たな未来を切り開く出発点に立っています。苦難に対して新しく若い発想と力で乗り越えてください」と式辞を述べました。

二十歳を代表して誓いのことばを述べた日野椋太さんは、「二十歳としての自覚を新たにし、私たちの若さと情熱を明るく町づくりのため、そして自分たちのために注ぎ、日々精進することを誓います」と話していました。

※民法の改正により、今年度から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。芦屋町では二十歳の節目を祝福し、「成人式」から「二十歳のつどい」へと名称を改め、式典を行いました。



日野翔太さん
福岡市の消防士として働いています。早く一人前の消防士になれるように訓練を頑張っています。



砂川尋海さん
大学で地学を学んでいます。教員になるための勉強をするか、地震系の研究をするか迷っています。





松本愛未さん
先輩に追いつけるように仕事を頑張ります。お酒を飲めるようになったのでほどほどに飲みます。

林 悠起さん
ここまで育ててくれた親に感謝したいです。中学の時はサッカー部だったので、スポーツメーカーに就職したいです。

田中佑奈さん
今年の3月から保育士として働きます。子どもたちのために、教育のことをさらに勉強します。

宮原洸志郎さん
20歳の節目を迎え、お酒も飲めるようになり、友だちにもに久し振りに会えてすごくうれしい気持ちです。